

第2回山形県教員資質向上協議会における委員の主な意見と「指標」(案)への反映に係る対応表

H29.11.27

委員の意見	「指標」(案)への反映
<p>○「本県が採用時に求める教員の姿」に、「豊かな教養と高い専門性を身に付け」と示されているが、採用時にすでに「身に付けている」ことを求めるよりも、経験を重ねる中で次第に「身に付けていく」という考えの方が適切である。</p>	<p>○「本県が採用時に求める教員の姿」については、教員選考試験実施要領に添付するリーフレットに明記しているものである。このたびの協議での意見を踏まえ、「豊かな教養と高い専門性を身に付けるために、常に学び続ける姿勢をもつ」等の方向で再検討していく。</p>
<p>○県として、どのような意図で、キャリアステージの重点を位置付けたのかがわかるように、説明を加えてほしい。</p>	<p>○山形県教員指標(案)5ページ 9指標の構成(3)に明記。</p>
<p>○「探究型学習」や「担任力」の意味について、山形県以外の方にも理解できるように、説明・注釈を加えるべきである。(「ユニバーサルデザイン」も同様)</p>	<p>○山形県教員指標(案)5ページ 10指標の文言(2)に明記</p>
<p>○教諭用Aの項目26と、幼稚園教諭Aの項目27で「郷土」と「地域」という文言が一緒に使われており、その使い分けがわかるよう工夫すべきである。</p>	<p>○「地域とつながる心」という文言を「郷土を大切に思う心」という文言に修正。(教諭用A項目26、幼稚園教諭用A項目27の両方)</p>
<p>○養護教諭用Aの、項目11と項目19に、「学校体制づくり」を求める文言があるが、それは校長が行うべきことであり、表現を工夫すべきである。</p>	<p>○養護教諭用項目11と項目19のいずれも、「管理職とともに、～体制をつくることができる。」と修正。</p>
<p>○養護教諭用Aの、項目25で、「地域の健康づくりの拠点として機能する」という文言があるが、そこまで養護教諭には求められないのではないか。</p>	<p>○養護教諭用A項目25を、「地域の健康づくりの取組みと連携した保健室経営を行うことができる。」と修正。</p>
<p>○校長用の項目9に、「チーム学校」という文言があり、今日的な課題を捉えていると感じるが、その視点を教諭用にも入れた方がよい。</p>	<p>○教諭用B項目31を、「外部専門家等も含めた『チーム学校』づくりに参画できる。」と修正。</p>